



### ～強風後の管理～

令和7年5月2日  
八色西瓜生産組合指導部  
JAみなみ魚沼園芸畜産課  
南魚沼農業普及指導センター

○5月2日午前の一部地域で強風がありました。

○被害がないか、ほ場確認願います。

＜確認ポイント＞

- ・茎葉に傷みがないか
- ・草勢が弱っていないか
- ・マルチやトンネルの剥がれや傷の有無



**※被害のあったほ場では、**

**天候が回復したら殺菌剤散布**

・幅広い種類の病害に効果のある予防剤を使用しましょう。

商品名	適用病害	希釈倍率	使用方法	使用時期	使用回数	散布液量
ジマンダイセン水和剤	疫病、褐斑細菌病、炭疽病、つる枯病、べと病	400～600倍	散布	収穫7日前まで	7回以内	100～300L/10a
オーソサイド水和剤80	べと病、つる枯病	600倍	散布	収穫14日前まで	5回以内	100～300L/10a
	炭疽病	400～800倍				
ダコニール1000	炭疽病	700倍	散布	収穫3日前まで	5回以内	100～300L/10a
	つる枯病	700～1000倍				

## トンネルの固定具を再点検

- ペグが抜けかけていないか、ひもが切れかけていないか点検し、手直ししましょう。
- ペグが抜けたところは、挿し直す時に位置を少しずらしたり、脇を踏んで土を締めましょう。
- 密閉栽培は、被覆が緩んでパタパタしているところや、土の盛りが甘いところを手直ししましょう。

## 萎れが進んでいる場合は、かん水

- 定植した苗は、まだ根が張っていません。風に当たり蒸散が進むと萎れやすくなります、萎れが進んでいる場合はかん水をしましょう。

※ 今後も油断せずに備えましょう！

※ 野焼きはダメ！

不明な点・指導が必要なときは下記担当まで御連絡ください。  
みなみ魚沼農業協同組合 園芸畜産課 戸田・関(和) TEL：777-3180  
南魚沼農業普及指導センター 野本 TEL：772-3337